

広報

2014
8月号
No.677

らもい



今月号の表紙

日本最大の客船「飛鳥II」寄港

7月11日(金)に博多港を出港した日本最大の客船「飛鳥II」(50,142トン)が13日(日)8時、留萌港三泊ふ頭に接岸しました。留萌高校吹奏楽部の演奏が出迎え、多くの市民が寄港を歓迎しました。港では物産展などが開かれたほか、船内の市民見学会も行われました。「飛鳥II」は多くの市民が見守る中、同日19時に出港しました。

今月号のおもな内容

- ② - ③ 輝く留萌挑戦物語
- ④ - ⑤ 戦争のない平和な未来のために…
- ⑥ - ⑦ 9月1日は「防災の日」
- ⑧ - ⑨ 特定健診を受診して健康づくりに役立てよう
- ⑩ - ⑬ 平成26年度市民アンケート
- ⑭ - ⑰ 議会だより
- ⑳ - ㉓ 暮らしのお知らせ ㉔ - ㉕ 健康ひろば
- ㉖ ごみ減量のコツ ㉗ 留萌市情報アンテナ



NPO法人「留萌ふれあいの家」が農業に本格参入



NPO法人「留萌ふれあいの家」
就労支援員 菊地 幸夫さん

収穫を間近に控え心弾む
美味しい野菜を届けたい

NPO法人（特定非営利活動法人）「留萌ふれあいの家」（野崎良夫代表理事）は、障がいを持つ方の社会的自立の促進を図るため、昭和63年に作業所を開設し、平成18年にNPO法人に移行しました。25年度まで農園方式で野菜を栽培していましたが、26年度から農地法の規定に基づき農地を賃貸し、本格的に農業に参入しました。利用者に野菜栽培などの指導を行っている「留萌ふれあいの家」就労支援員の菊地幸夫さんにお話を伺いました。

「留萌ふれあいの家」では、就農訓練の充実を図るため、平成24年から市内の農地を借り受けて野菜づくりを行い、収穫したトマトやジャガイモ、キュウリなどを「留

萌ふれあいの家」やるもいプラザ内の「ソーシャルスペースゆに」で取り扱っていましたが、この2年間で一定の成果を得られたことから、市内の農地約1.4ヘクタール



▲平成26年度から本格的に農業に参入したNPO法人「留萌ふれあいの家」の利用者



▲収穫を目前に控え細心の注意を払い作物の手入れを行う

ル（約4、235坪）を5年間の契約で借り受け、今年度から農業に本格的に取り組んでいます。生産から収穫、製造、袋詰めまでの全てを留萌産にこだわった「てぎり干し大根」に使用する大根の栽培も手がけています。現在、利用者8人が1日5時間

程度、熱心に愛情を込めて野菜づくりに励んでいます。毎日、野菜づくりに汗を流す利用者にとって、作物の手入れをし、生育の状況に気を使い、収穫、販売することの全てが挑戦であり、そして喜びです。その思いに伝えることができるよう指導に努め、一緒に収穫を喜びたいと思います。

利用者は買い求めてくれる方にも今まで以上に安心して、野菜を口にしてもらおうと、強い思いと責任感を持ち、一生懸命に作業に勤しみ、間近に控えた収穫を心待ちにしています。

収穫した野菜は、るもいプラザや留萌ふれあいの家、市内のイベントで販売します。

「留萌ふれあいの家」では、野菜栽培のほか、廃食用油を利用したバイオディーゼル燃料や廃油せっけんの製造、もみ殻、米ぬかを材料としたボカシと呼ばれる肥料の製造、収穫した蕎麦でスイーツ作りも行っています。

お問い合わせは
NPO法人「留萌ふれあいの家」
☎424390

高校生が企画する青少年宿泊体験事業をサポート



留萌市青少年健全育成推進員協議会
研修部副部長 大澤 あゆみさん

高校生のアイデア生かし
自立心を育んでいきたい

高校生が企画する、小学生や中学生を対象とした青少年宿泊体験を8月2日(土)、3日(日)、港南コミュニティセンターで行います。親元を離れた宿泊体験を通じ、自炊などを行うことで自立心を育んでもらうほか、協調性やコミュニケーション能力の向上などを目的に開かれます。高校生の良きアドバイザーを務める留萌市青少年健全育成推進員協議会研修部副部長の大澤あゆみさんにお話を伺いました。

青少年宿泊体験は、留萌市青少年健全育成推進員協議会（推進協）がこれからの活動に役立てようと、留萌高校と留萌千望高校のそれぞれの生徒と意見交換会を重ね

ねる中で出されたアイデアで、今回が初めての事業となります。高校生が中心となり、小学生や中学生の面倒を見ながら、炊事やレクリエーションを行います。



▲留萌高校（左）と留萌千望高校（右）で開かれた推進協と生徒との意見交換会では多くの意見やアイデアが飛び出した



私たち推進協は高校生たちの自主性を尊重し、協調性やコミュニケーション能力を高めてもらいたいと思いついてサポートに徹したいと考えています。今回、留萌消防署の協力をいただき、消火体験や応急処置の方法など、いざというときの心得を学ぶプログラムを取り入れました。これは、地域の防災力の向上と

自主防災組織の設立が求められる昨今、災害発生時に自分の身を守り、要救助者の支援を行う術を学ぶ絶好の機会となるでしょう。自分たちで企画を立て、目標に向かって協力し、予測しなかったトラブルを乗り越えたときの達成感を肌で感じてほしいと思います。

そして、事業に参加する小学生や中学生が後々、企画する側となり、この事業を盛り上げてもらえたらと望んでいます。推進協は、今後も定期的に高校生との意見交換会を開き、提案されたアイデアを基に、高校生の意思を尊重し、チャレンジをサポートしながら、さまざまな事業に取り組んでいきます。

高校生自らが企画を練り、目標を掲げて取り組む初めての青少年宿泊体験は、異なる年齢層との交流を通じて、多くのことを学ぶきっかけとなるでしょう。

お問い合わせは
留萌市青少年健全育成推進員協議会（事務局・市教育委員会）
☎421808

■平和の集い「留萌市平和祈念式典」(戦没者・殉難者追悼式)



▼戦没者や戦争犠牲者の追悼にあわせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さを改めて思い起こしてほしいという思いを込めた式典です。ご遺族だけではなく、多くの市民の皆さんのご参列をお願いします。

●日時 8月20日(水) 13:00
●場所 中央公民館講堂
○参列される方は、12時50分までに受付をしてください。
問 市・総務課 ☎ 42-1801

■図書館で開催する事業

1 アニメ・記録映画上映会

●日時 「戦争が終わった夏に」(74分)
8月10日(日) 10:30
17日(日) 13:30
「慟哭(どうこく)の証言」(70分)
8月10日(日) 13:30
17日(日) 10:30

●場所 市立留萌図書館視聴覚室
○「戦争が終わった夏に」は樺太引揚船「小笠原丸」にその夏、何が起こったのかを描いたアニメです。「慟哭(どうこく)の証言」は三船殉難の証言を記録したドキュメンタリーです。

2 平和資料展

平和への祈り～今に伝える戦争の悲劇～

●日程 8月3日(日)～28日(木)
●場所 市立留萌図書館ホール
●展示図書、貸し出し図書
「留萌沖の悲劇」
「月刊ダン 昭和50年8月号終戦特集 留萌沖に消えた千七百人」
「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」など
○今を生きる人々に伝えるために、戦争の悲惨さや戦時中の過酷な生活などに関する図書を展示、貸し出します。
問 市立留萌図書館 ☎ 42-2300

■平和の折り鶴募集

▼平和への願いを込めた千羽鶴を募集しています。

●回収場所
市役所、保健福祉センターは一とふる、市立病院、るもい健康の駅の各折り鶴専用ポストで回収しています。

●折り鶴について
折り鶴はテグスまたは丈夫なひも(タコ糸など)で1本50羽(20本)または1本40羽(25本)に束ねてください。1本の長さはおおよそ1.5メートルが目安です。

○留萌市平和祈念式典にささげた後、広島市の「原爆の子の像」へ送付します。
問 市・総務課 ☎ 42-1801



■原爆資料展

「広島・長崎原爆パネル展」

▼昭和20年8月、一瞬にして21万人以上の人命を奪ったのは、2発の原子爆弾でした。

●日程と場所
8月1日(金)～8日(金) (土日除く)
保健福祉センターは一とふる1階ロビー
8月11日(月)～18日(月) (水曜日除く)
るもいプラザまちなか賑わい広場
8月20日(水)
中央公民館講堂留萌市平和祈念式典会場
問 市・総務課 ☎ 42-1801

戦争のない平和な未来のために…

終戦から69年が経過した現在、戦争経験者の高齢化が進み、戦争の記憶の風化や若い世代を中心とした、平和への意識の希薄化が強く懸念されています。戦争のない恒久平和を目指し、次の世代へ戦争の悲惨さ、平和の大切さや尊さを改めて伝えていきたいと思います。



平和の大切さを未来に伝えよう

広島に人類史上初めて原子爆弾が投下され、今年で69年を迎えました。市では、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に語り継ぎ、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを願って、昭和59年に「平和都市宣言」を行いました。

これまで、世界の恒久平和の実現を願い、広告塔や平和の塔の設置、平和大使派遣事業、原爆写真・ポスター展、戦争記録映画上映など、さまざまな事業を展開してきました。しかし、今もなお、世界各地で争いが絶えることはありません。私たちは強い危機感を持ち、一層平和への努力を強めていかなければなりません。私たちは、過去の悲惨な出来事を教訓とし、将来の日本を担っていく子どもたちに、平和の大切さを伝える義務があることを忘れず、平和のために祈り、発言し、行動することが大切です。

留萌沖の悲劇「三船殉難事件」

終戦直後、留萌沖での有名な「タイタニック号」の死者数を上回る犠牲者を出した「三船殉難事件」が起きました。昭和20年8月22日、

樺太からの引揚者を乗せた3隻の船が小樽方面に航行中、旧ソ連の潜水艦の魚雷攻撃を受けました。「小笠原丸」は増毛沖で、「泰東丸」は鬼鹿沖でそれぞれ沈没、大破しながらも留萌港にたどりついたのは「第二新興丸」ただ1隻でした。傷ついた船体は傾き、船上の惨状は目を覆うものがあつたと記録されています。その際、当時の留萌町警防団や警察署のほか、多くの町民が遺体の収容や埋葬、生存者の救護に当たりました。

この惨劇によって1,708人の尊い命が犠牲となり、いまでも多くの人々の胸の中に深い傷として刻まれています。

市では、三船の犠牲者の慰霊碑(平成22年に千望台から海のふるさと館隣接の岬緑地に移設)を平成7年に建立し、冥福を祈っています。



▲三船殉難事件慰霊碑

留萌市平和都市宣言

留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。ここに留萌市は恒久の平和を願い幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。

昭和59年5月3日
※希求…願うこと
崇高…何も比較できない偉大なこと
堅持…かたく守って他に譲らないこと

ご協力をお願いします

下記の日程でサイレンを吹鳴しますので、1分間の黙とうをお願いします。

- 全国戦没者追悼式 8月15日(金) 12:00
- 留萌市平和祈念式典 8月20日(水) 13:00

9月1日は「防災の日」

9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日までは「防災週間」です。災害による被害を最小限に抑えるためには一人ひとりが「もしも」を想定した心構えと準備が必要です。この機会に、家庭や地域で「防災」について考えてみませんか。



大きな災害が発生した場合、どのように行動すべきか、日ごろから防災訓練を繰り返し実施し、地域で支え合う体制（「自主防災組織」）づくりが重要になります。

自主防災組織をつくろう！

自主防災組織は、町内会を主体に、市民の皆さんが今後の災害発生に備え、防災意識の向上と自助・共助の精神を育む有効な組織であり、災害時の初期行動などに最も大きな役割を果たす組織です。

東日本大震災を教訓とし、自主防災組織の必要性が重視され、平成26年6月末日現在、140町内会中、45町内会で設置されています。

市では、お茶の間トークなどを通じて、より多くの町内会が自主防災組織を設置するためのサポートをしています。

また、自主防災組織を設置されていない町内会につきましては、お気軽に市・総務課までご相談ください。

また、災害発生時に個別の支援が必要な方（高齢者など）の避難行動に対応するために「個別計画」の策定に取り組んでいますので、町内会のご協力をお願いします。

留萌市津波避難計画(全体計画)を策定しました

津波避難計画ってなに？

市では、津波災害が発生した場合に備えて、地震や津波が終息するまでの間（おおむね2、3日）、市民の皆さんの生命および身体の安全を確保するため、「留萌市津波避難計画（全体計画）」を策定しました。

留萌市津波避難計画(全体計画)は、「留萌沖にてマグニチュード7.8」の地震が発生した想定で策定したものであり、計画には津波発生時の災害情報伝達に関する事柄や津波避難ビルなどを記載しています。留萌市避難計画(全体計画)は、市・ホームページ(<http://www.e-rumoi.jp/>)からダウンロードできますので、ご覧ください。

地域の津波避難計画をつくろう

留萌市津波避難計画(全体計画)を基に、皆さんの自発的な防災活動によって地域ごとの「津波避難計画(地域計画)」を策定し、自らが災害に備え、地域の防災意識を高めることが重要となります。

知っていますか？海抜標示板

東日本大震災の津波などによる被害を教訓に、安全安心なまちづくりの推進を図るため、現在地の海抜の確認や津波から避難するための目安として、市内の200本の電柱に「海抜標示板」を設置しています。

日ごろから、自分がよく利用する通学路や通勤路などの「海抜標示板」を確認し、家族や友達、仕事仲間と避難路などについて話し合っておくとよいでしょう。



▲市内の電柱に設置した海抜標示板

防災担当の門脇主任に聞きました



門脇主任

Q1 留萌市津波避難計画(全体計画)はどのようなことが掲載されているのですか？

A1 留萌市津波避難計画(全体計画)は留萌市内を三泊・塩見地区、浜中・礼受地区、市街・大町・瀬越・沖見・元町地区の3地区に分け、避難経路や避難方法などを掲載しています。

Q2 津波による被害を出不さないためにはどのような事が重要だと思いますか？

A2 「自分の命は自分で守る」という意識と行動力が重要です。津波の危険を感じたら、テレビやラジオなどで正しい情報を入手するようにしてください。津波から身を守るためには、安全な高い場所に避難することが大切です。避難が必要と感じた場合や避難勧告などが発表された場合は、素早い判断と行動が不可欠となります。

Q3 今後の津波避難計画は？

A3 今後は、避難対象地域の方々に地域ごとの「津波避難計画(地域計画)」を策定していただくため、市では作成する際のサポートをしますので、ご相談ください。

Q4 最後に市民の皆さんにメッセージをお願いします

A4 「災害は忘れた頃にやってくる」と言います。自主防災組織の設立、「津波避難計画(地域計画)」の策定、「市民防災訓練(防災運動会)」の参加などを通して、地域でコミュニケーションを深め、地域の防災力の向上を図っていただきたいと思います。

「留萌市市民防災訓練(防災運動会)」に参加しませんか！

日 8月30日(土) 9:00～12:30

所 留萌地域人材開発センター(パワスポ留萌)グラウンド

※雨天時はパワスポ留萌体育館

東日本大震災などを教訓に、全国的に「防災意識の高まり」や「地域での支え合い」の活動が広がっています。

今年の「留萌市市民防災訓練(防災運動会)」は、8月30日(土)午前9時から留萌地域人材開発センター(パワスポ留萌)のグラウンドを会場に「防災を考えるネットワーク(萌志会)」と共催で実施します。

実施要項など詳細が決まりましたら、町内会を通じてご案内しますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

●昨年の「留萌市市民防災訓練(防災運動会)」の様子



▲非常持ち出し品の説明



▲簡易担架によるリレー

留萌市国民健康保険、後期高齢者医療保険加入者の皆さんへ

特定健診を受診して 健康づくりに役立てよう

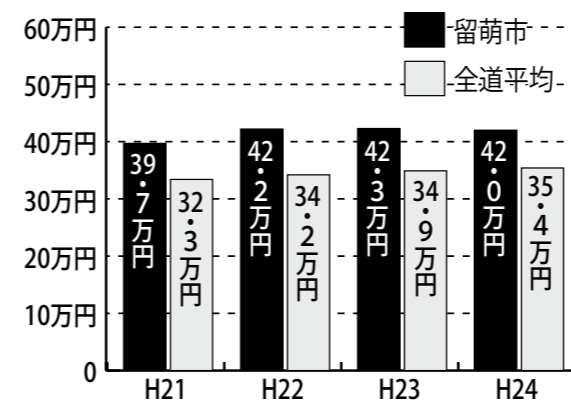


メタボリックシンドロームの
早期発見で健康な毎日を！

特定健康診査（特定健診）は、日本全国の40歳以上の方を対象に、高血圧や糖尿病、高脂血症といった生活習慣病の原因となるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の早期発見を目的としています。

生活習慣病の特徴は、自覚症状がないまま進行し、放置すると心疾患や脳卒中などの重大な病気を引き起こす恐れがあります。定期的に特定健診を受診することで、早期に異常を発見して生活習慣を改善し、生活習慣病の重症化を防ぐことができます。

市国保の一人当たりの医療費の状況



国保一人当たりの医療費は
全道平均の1.18倍

市の平成24年度の国民健康保険（国保）一人当たりの医療費は42万円、全道平均と比べて1.18倍ほど高くなっています。これは、65歳以上の高齢者の加入割合が高いことが要因の一つです。

生活習慣を改善し、健康を維持することは、皆さんが負担する医療費を節約し、国民健康保険の収支改善にもつながります。

関係機関の取り組みにより
受診率は着実に向上

市は毎年春に、国民健康保険加入者を対象に、受診券とパンフレットを郵送し、特定健診の受診を呼びかけています。対象となる方に対して、電話勧奨による受診の呼びかけを行い、また、通院中の方には、医療機関と連携した個別健診の取り組みを行うなど、皆さんの生活状況にあった特定健診の案内を行っています。

平成24年度の特定健診受診率は、医療機関やNPO法人との連携、るもいナースコール「結」による電話勧奨が奏功し、着実に向上しています。ぜひ年に一度は特定健診を受診

特定保健指導で
からだチェンジ

特定保健指導は、生活習慣の改善を強制するのではなく、皆さんが自分の健康状態を正しく理解して改善に取り組むことができるよう、お手伝いすることが目的で、市が実施する「からだチェンジ教室」には、メタボリックが現れはじめた動機付け支援の方を対象とした「気ままにチェンジコース」と、メタボリックが高い積極的支援の方を対象とした「しっかりチェンジコース」の2つのコースがあり、生活習慣の見直しと改善に取り組むことができます。また、特定保健指導に併せて、運動の習慣を身に付けていただくため、ウォーキングやパークゴルフなどの軽スポーツを楽しめる「運動教室」も毎月1回開催しています。

なお、結果説明会以外でも、電話や来所による相談をいつでも受け付けています。（市・保健医療課（はーとふる内） ☎ 49-6050）

今月号の広報も「くらしのお知らせ」に、「特定健診（個別健診）」（22ページ）、秋の「特定健診（集団健診）」と「がん検診」（23ページ）を掲載していますので、ぜひ年に一度は特定健診を受診しましょう。

からだチェンジ教室 スケジュール

面接 保健師や栄養士のアドバイスを受け計画を立てる。
無理のない計画を立てるのがポイント。

実行 計画に沿って生活習慣を改善。
記録をつけて効果を実感！評価も楽しみに。

評価 6カ月後 現在の状態と一緒に確認。
これで終わりではありません。次の健診まで健康生活をキープ！

○国民健康保険加入者が対象です。
○生活習慣病の治療中の方を除きます。

結果説明会に参加して
これからの生活に生かそう

保健福祉センターは1とふるでは年に3回、保健師や栄養士が特定保健指導の対象にならなかった方も含め、特定健診受診者全員を対象に「結果説明会」を、また、毎月市内の児童センターなどで「一般健康・栄養相談」を開き、検査結果の説明、食事や健康面での注意点の説明などを行っていますので、疑問や不安などがありましたら、お気軽にご相談ください。詳しい日程などは下記をご覧ください。

●結果説明会（成人健康・栄養相談）

場所	実施日	時間
保健福祉センター はーとふる	7月28日(月)[実施済]	10:00 ～16:00
	11月26日(水)	
	3月24日(火)	

●一般健康・栄養相談

場所	実施日	時間
寿児童センター	9月18日(木)	10:00～11:30
	3月11日(水)	
春日児童センター	10月2日(木)	10:00～11:30
潮静児童センター	11月4日(火)	
幌糠コミュニティセンター	11月27日(木)	13:00～15:00
	3月26日(木)	
沖見児童センター	12月2日(火)	10:00～11:30
住之江児童センター	1月29日(木)	
千鳥児童センター	8月26日(火)	
	2月17日(火)	

●運動教室ではこんな運動をしています

ウォーキング、パークゴルフ、ストレッチ、コーディネーショントレーニングなど



運動教室に参加した
皆さんの声から

- 毎月1回、運動教室で運動と計測を行うと、自然に気持ち引き締め、食の量を減らして、食生活がよくなりました。
- 自分自身の健康状態を振り返ることができました。糖尿病予備群なので、今後も運動教室に参加して気を付けたいです。
- 運動教室への参加は、運動や減塩など、健康管理に取り組むきっかけになりました。
- 計測した数字が出るので、日々の生活を意識するようになりました。保健師や栄養士にいろいろ相談しながら取り組むことができました。
- 普段の食事や運動に気を付けることで、健康への気配りの意識が高まりました。

特定健診で調べること

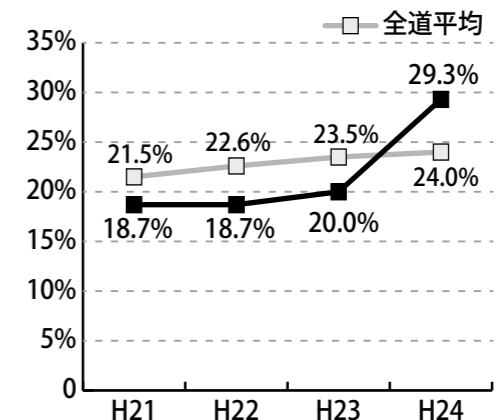
- ・診察、問診
- ・腹囲、身体計測
- ・血液検査、血圧測定
- ・尿検査
- ・心電図（希望者のみ、別途500円）

左記の検査を
500円で
受診できます

- 今年度から痛風などの危険性がわかる「尿酸値」を追加しました。
- 今年度も受診率向上を図るため、電話による勧奨を実施します。



特定健診受診率の状況



し、自分の体の状態を確認してみませんか。受診の結果、検査数値が所定の基準を超えた方には、保健師や栄養士による特定保健指導を行い、栄養指導や運動教室などを通じて生活習慣の改善を後押ししています。

市民の満足度アンケート（上位10項目）

今年度の順位	昨年度の順位	調査項目	今年度の数値(%)	昨年度の数値(%)
1	1	あなたは、健康管理に気をつけていますか？	85.6%	87.9%
2	4	留萌は、ごみを減らしリサイクルに努めているマチだと思いますか？	75.4%	68.1%
3	2	あなたは、留萌の文化・歴史を大切にしたいと思いますか？	71.7%	73.5%
4	3	留萌は、海や山など自然と調和がとれたマチだと思いますか？	67.9%	69.6%
5	5	あなたは、地元産品であることを意識して買い物をしていますか？	58.3%	62.6%
6	6	留萌の広報誌は、読みやすくわかりやすいと思いますか？	57.2%	56.4%
7	7	あなたは、税や使用料などの市民負担について、理解していますか？	48.2%	52.1%
8	8	あなたは、留萌のまちなみ（景観・景色・眺め）はすばらしいと思いますか？	47.9%	49.2%
9	9	あなたは、留萌市役所や職員を信頼していますか？	41.8%	38.1%
10	17	あなたは、市役所が行う健康維持や増進のための取り組みに満足していますか？	39.6%	27.8%

昨年度より満足度が上がった上位3項目

- あなたは、市役所が行う健康維持や増進のための取り組みに満足していますか？
39.6%（昨年度比 11.8P 増）
- 留萌は、充実した幼児教育が受けられるマチだと思いますか？
25.1%（昨年度比 9.6P 増）
- 留萌の生活道路は、日常を生活するうえで必要最小限の除雪がされていると思いますか？
35.9%（昨年度比 9.1P 増）

不満である割合が高かった上位3項目

- あなたは、マチの中心部ににぎわいがあり、商業・サービス機能が充実していると思いますか？
91.7%（昨年度比 1.7P 増）
- あなたは、留萌の商店街に魅力を感じますか？
86.7%（昨年度比 1.3P 減）
- あなたは、老後の暮らしに不安や心配を感じますか？
85.0%（昨年度比 2.5P 増）

高い健康への意識

今年度のアンケートでは、「あなたは、健康管理に気をつけていますか？」が、昨年度と比べ2.3P減の85.6%でしたが、昨年度と同様、最も満足度が高かった項目でした。

また、「あなたは、市役所が行う健康維持や増進のための取り組みに満足していますか？」が11.8P増の39.6%で10位に入り、市民の皆さんの健康への意識が定着してきたものと思われる結果となりました。

一方で、不満や心配を感じている割合が高かった項目は、91.7%の「あなたは、マチの中心部ににぎわいがあり、商業・サービス機能が充実していると思いますか？」、86.7%の「あなたは、留萌の商店街に魅力を感じますか？」、85.0%の「あなたは、老後の暮らしに不安や心配を感じますか？」となり、昨年度と順位は変わっていません。

これは、人口の減少が続くマチの活気が損なわれることへの心配、大型店の進出などによる商店街の空洞化や購買力の低下、そして社会福祉制度に対する不安から将来の生活設計が描きにくくなっていることが反映されたものと考えられます。

特集 4

お問い合わせは 政策調整課 ☎ 42-1809 まで

ふるさと「留萌」への想いをお聞きしました

平成26年度 市民アンケート

市民の皆さんから寄せられた貴重なご意見は、笑顔でイキイキと、活力あふれるマチづくりのために反映させていきます



平成26年度 市民アンケート

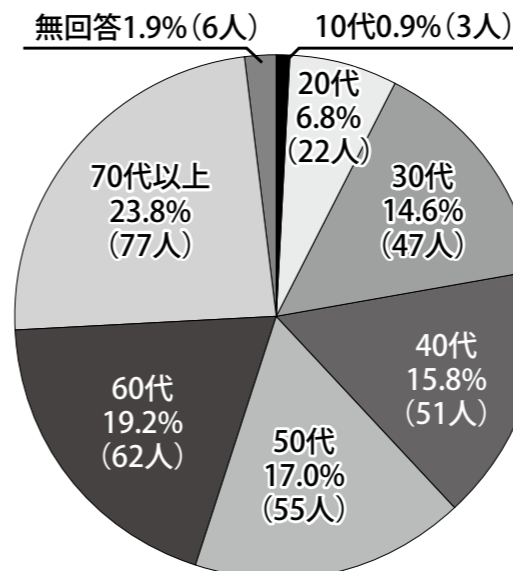
- 調査対象 満16歳以上の市民1,000人（住民基本台帳より無作為抽出）
- 調査期間 平成26年5月9日～23日
- 調査方法 郵送による配布および回収
- 調査内容 市民の満足度調査 51問
市の仕事の優先度調査 76問
- 回収件数 323件
- 回収率 32.3%

性別の構成は、昨年度に比べ男性が1.9ポイント（以下P）減の39.6%、女性が2.5P増の57.9%（無回答2.5%）となっています。

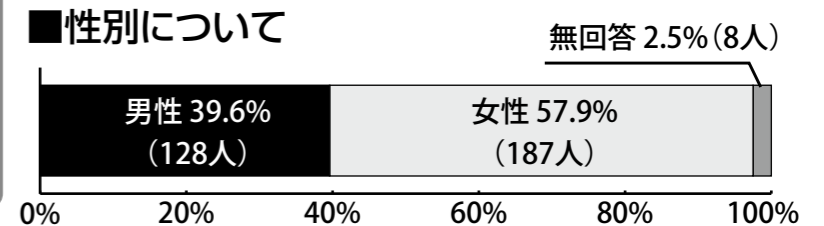
年代別の構成は、30代、40代、50代、70代以上がそれぞれ増加し、10代、20代、60代がそれぞれ減少しています。

特に40代は3.1P増、70代以上は3.7P増となっており、前回と比較して大きく変動しています。

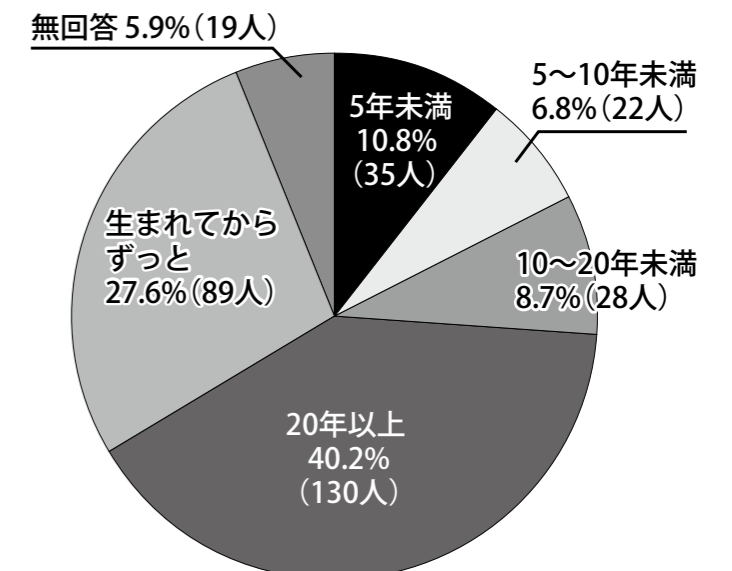
年代別の構成割合について



回答者の属性



居住歴について



各施策の成果を判断

市は、平成19年4月から「誇りと満足を目指す みなとまち留萌」をテーマに、第5次留萌市総合計画を推進しています。さまざまな施策に取り組み、平成24年4月から後期5カ年の計画が始まっています。

この計画に基づき、市では市役所の仕事が生徒の皆さんの暮らしにどのような成果があったのかを判断し、これからの仕事の内容を見直すために、毎年アンケートを実施しています。

今年度の調査も、満足度と意識調査を一体化した調査票様式により、昨年度の設問項目を基本に実施しました。

今年のテーマは「輝く留萌挑戦物語」

市の仕事の優先度ランキング（上位10項目）

今年度の順位	昨年度の順位	大まかな市の仕事	細かな市の仕事	今年度の数値(%)	昨年度の数値(%)
1	1 →	市民生活の基盤づくり	効率的な除排雪	53.6%	60.1%
1	2 ↗	都市機能の充実	にぎわいのある中心市街地の再生	53.6%	55.4%
3	3 →	安心できる地域医療の充実	信頼される医療サービスの提供	52.3%	53.9%
4	5 ↗	地域産業の育成と支援	雇用・労働の確保	44.6%	47.4%
5	6 ↗	安心できる地域医療の充実	地域医療の充実	44.0%	44.0%
6	7 ↗	地域産業の育成と支援	魅力ある商店街の再生	42.1%	42.7%
7	9 ↗	地域福祉の充実	高齢者福祉の充実	41.5%	41.5%
8	14 ↗	魅力の再発見と創造	新たな観光・イベントの創造	40.9%	38.7%
9	7 ↘	自然環境の保護と緑の整備	公園・緑地の管理	39.9%	42.7%
10	18 ↗	子どもの育成と支援	子育て支援	39.6%	35.0%

上位3項目は昨年度と変わらず

市民アンケートでは、満足度調査とともに、市の仕事を細かく76種類に分け、優先すると思う仕事を選択する「市の仕事の優先度調査」も行いました。

今年度のアンケートで、最も優先度が高かった市の仕事は53・6%で昨年度も1位だった「効率的な除排雪」、昨年度2位だった「にぎわいのある中心市街地の再生」でした。

また、42・1%で「魅力ある商店街の再生」が6位、40・9%で「新たな観光・イベントの創造」が8位となりました。この結果から、市民の皆さんがマチの活性化を強く望む姿が表れています。

「信頼される医療サービスの提供」が3位、「地域医療の充実」が5位、「高齢者福祉の充実」が7位、「子育て支援」が10位となり、医療や福祉に関する市の仕事は、高い優先度で選ばれる結果となりました。

市民アンケートの集計結果は、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) で公開していますのでご覧ください。

「留萌のまちづくりや将来についての意見」から（一部抜粋）
回答数323件中記述122件

■初めは、ごみ袋が高いと感じましたが、リサイクル意識ができて、地域環境に対する考えが変わりました。出産を控えているので、子育て支援に対する事業が盛んになってほしいと思います。また、子育てしながら働ける環境づくりを期待しています。

■子どもが遊べる、きれいで安全な公園を望みます。

■商店街の元気の無さにかっかりました。将来がとても不安です。

■年齢を重ねるとともに、薬を飲みながら健康に注意していますが、高齢化社会になり、ボランティアをしながら暮らしています。老人にやさしいまちづくりをお願いします。年金は引かれるものが多いため、手取りが少なく不安が多いこの頃です。

■子どもたちが安全に遊べる公園の整備、温水プールもあるの通年利用を期待します。

市は、昨年度「留萌まるごと体験・体感物語」をテーマに市民の皆さんの協力をいただきながら、想いを一つにしてさまざまな取り組みを進めてきました。

今年度は「輝く留萌挑戦物語」をテーマに新しい力で挑戦する留萌を目指し、①新たな戦略による地域経済の活性化 ②自然とともに生きる健康市民の構築 ③マチの安心安全と賑わいの創出 ④健やかな子どもを育む未来への約束 ⑤留萌港利活用に向けた魅力発信の5点を市政運営の重点的な取り組みに位置付けました。

今回の市民アンケートの中にも、市政運営の重点的な取り組みに関する設問があり、市は、未来に向けた新しい挑戦をより推し進め、さらなる市民満足度の向上につながるよう取り組んでいきます。

①新たな戦略による地域経済の活性化

- 【設問項目】あなたは、市役所が地域の産業を育成し支援していると思いますか？
 思う………**32.2%**（昨年度比 3.4P 増）
- 【設問項目】あなたは、地元産品であることを意識して買い物をしていますか？
 している…**58.3%**（昨年度比 4.3P 減）



▲オール留萌産で製造するてぎり干し大根

②自然とともに生きる健康市民の構築

- 【設問項目】あなたは、市役所が行う健康維持や増進のための取り組みに満足していますか？
 満足………**39.6%**（昨年度比 11.8P 増）
- 【設問項目】あなたは、高度な医療を提供する中核病院（市立病院）があることに満足していますか？
 満足………**33.5%**（昨年度比 3.4P 減）



▲地域医療の中核を担う市立病院

③マチの安心安全と賑わいの創出

- 【設問項目】留萌は、火災や事故などに備えがあり、安心できるマチだと思いますか？
 思う………**31.4%**（昨年度比 0.4P 増）
- 【設問項目】あなたは、留萌の商店街に魅力を感じますか？
 感じる………**4.1%**（昨年度比 0.1P 増）



▲防災意識向上のために毎年実施する防災訓練

④健やかな子どもを育む未来への約束

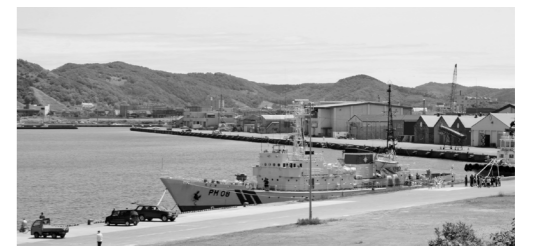
- 【設問項目】留萌は、地域ぐるみで子どもを育成し、支援しているマチだと思いますか？
 思う………**29.5%**（昨年度比 3.8P 増）
- 【設問項目】留萌は、子育てしやすいマチと感じますか？
 感じる………**19.5%**（昨年度比 3.7P 増）



▲地域ぐるみで子育てを支援するワイワイ賑わい子ども広場

⑤留萌港利活用に向けた魅力発信

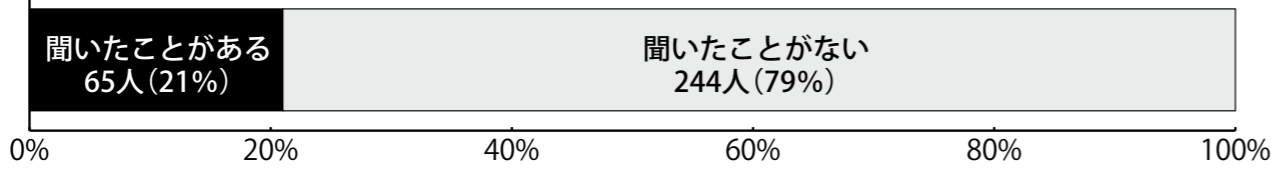
- 【設問項目】留萌は、港を生かしたまちづくりが進められていると思いますか？
 思う………**19.4%**（昨年度比 2.0P 増）
- 【設問項目】あなたは、留萌港に魅力や親しみを感ずますか？
 感じる………**18.6%**（昨年度比 2.3P 減）



▲留萌の発展のシンボル留萌港

留萌市議会・ラジオ放送のアンケート結果

・質問1 一般質問の放送をエフエムもえるで聞いたことがありますか？

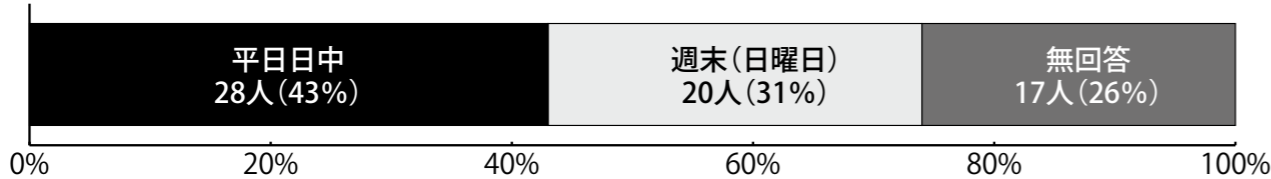


【聞いたことがあると回答した方(65人)へ】

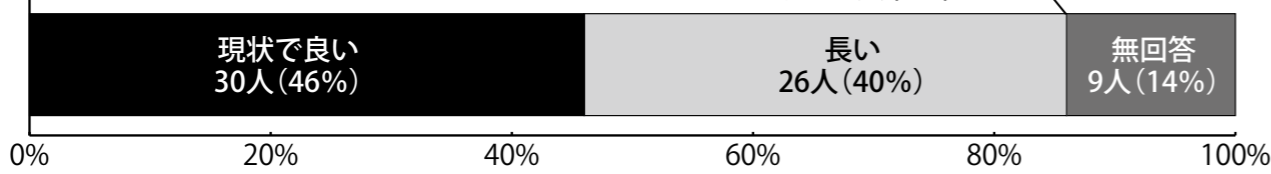
・質問2 一般質問開催日の夜間の放送について



・質問3 聞きやすい放送の日程について



・質問4 放送時間の長さについて



今回のアンケート結果については、今後の活動の参考にさせていただきます。貴重なご意見とアンケートにご協力いただきましたことを感謝いたします。

アンケートに寄せられた自由回答から市民の皆さんの声をご紹介します (一部抜粋)

【ラジオについて】

- ラジオ放送を続けた方が良いという声
 - ・放送を楽しみにしている人もいるだろうから、続けた方が良いのではないかな。
 - ・エフエムもえるでの議会放送は続けてほしい。たまに聞くとほっとする。
- 放送時間の変更・編集を望む声
 - ・長いので検討するべきだ。
 - ・前もって質問しているのだから、もっと放送時間を短くしてほしい。
 - ・昼間は他局のラジオ、夜はテレビを見ている。平日日中が聞きやすい。
- ラジオ放送はやめた方がよい・関心が無いという声
 - ・放送は知っているが、聞く時間が無い。
 - ・ラジオ放送はやめた方がよい。

【ラジオ以外の要望など】

- 議会への要望

- ・ユーストリーム動画などを取り入れてはどうか。「聞く人が少ないから意味が無い」のではなく、市民の意見を生かして、より多くの人に知ってもらえるように取り組んでほしい。
- ・一般質問のテーマがほかの議員とダブっていることが多い。勉強不足ではないのか。町内会を回って現状を勉強してほしい。
- 市への要望・意見
 - ・福祉にかかる費用を安くしてほしい。
 - ・商店街はシャッターが閉まり留萌のまちが暗くなりつつある。みんなで明るいまちにしたいと思っている。
 - ・障がい者の自立支援にもっと取り組んでほしい。
- その他
 - ・要望を出しても無理だと思う。関心が無いので広報もあまり読んでいない。
 - ・新聞で議会の情報を確認している。

もくじ

- P14~15 特集 議会活性化の取り組み
- P16~18 第2回定例会一般質問項目ほか
- P19 議会活性化推進特別委員会からの報告 ほか
- P20 留萌市議会議員出欠状況
- P21 各常任委員会からの報告
こんなことが決まりました

議会です こんにちは

特集 議会活性化の取り組み

議会活性化推進特別委員会は、昨年度、本会議における一般質問の録音放送の実施について、市民の皆さんにまちなかアンケートを行いました。その結果を踏まえ、エフエムもえるによる一般質問の録音放送を開始したところ、放送時間や質問時間などについて、多くのご意見をいただきました。そこで昨年に続き、市民の皆さんに平成26年度の放送について、まちなかアンケートを行いました。

質問項目のみならず、多くのご意見をいただきましたので、抜粋ではありますが市民の皆さんの声として掲載いたします。

アンケートの結果として、「現状でよい」というご意見が60%を超え、昨年に引き続き、夜間の放送となりました。

アンケートに寄せられた声の中には、「ラジオ放送は良いことだと思う」「短く編集してほしい」「エフエムもえるを聞く人を増やしたほうがよい」「ラジオ放送はやめたほうがよい」などの声がありました。

また、聞きやすい放送時間についての質問では、「平日日中」の放送を希望される方が43%、「週末」の放送を希望の方が31%と、放送日程を大きく変えるには決めかねる結果となりました。

議会活性化の推進の一環としての放送がこれだけで良いのか、という議論が議会内にもあることから、今後も市民の皆さんのご意見をいただきながら取り組んでいきます。

まちなかアンケート調査

- 調査期間 4月23日(水)~26日(土)
- 調査場所 Aコープるもいルピナス、チューオー本店、コープさっぽろ留萌店、ホームック留萌店
- 質問項目
 - ・質問1 一般質問の放送をエフエムもえるで聞いたことがありますか？
【聞いたことがあると回答した方へ】
 - ・質問2 一般質問開催日の夜間の放送について
 - ・質問3 聞きやすい放送の日程について
 - ・質問4 放送時間の長さについて
- 回答者の属性
 - 性別 男性 131人、女性 178人
 - 年代 10代 3人、20~30代 22人、40~50代 94人、60代以上 190人

平成26年第2回定例会

「股質問と答弁を」
ご紹介いたします

燕 昌克 議員
(萌政会)

一、攻めの農林水産業
二、成長産業としての観光産業
問一 高橋市長が所信表明で掲げた営業する市役所は、さまざまな課題解決のために市役所が行動する、そして地産外商を進めることが留萌経済の発展につながるとしているが、農商工連携や六次産業の推進、林業の成長産業化を進めるうえで留萌市としての役割をどのように考えているのか伺いたい。

答一 留萌市は海と山に囲まれ、少量多品目であるが一次産品が豊かなマチである。今までは留萌で生産された物産を、その土地で消費する地産地消を進めてきたが、これからは地域を飛び越え、首都圏などの消費地や海外で物産が消費されることを目指し、



▲製造ラインを整備する旧幌糠中学校

留萌観光協会をはじめ、関係団体・企業との連携により留萌を積極的にPRしていきたい。風土工房こさえるに設置した乾燥機を使った切干大根が好評のため、旧幌糠中学校に製造ラインを整備し、実証試験を進め、安定した生産体制の構築と新たな商品開発に向けた取り組みを行い、二、三年後を目途に、独立した事業体を起ち上げ、事業化を目指していきたい。

適齢を迎えた間伐材が今後三年間で約九万本の原木とし

て発生する予定であり、留萌港の原木の輸出を推進しながら、木材流通や有効な利活用の研究を進めていきたい。

問一 定住人口が減少傾向にある地方では、観光客や二地域居住者といった交流人口を拡大させることで、人口減少の影響を緩和し、地域の活力を取り戻そうとする動きが広がっている。交流人口拡大をどのように考えているか伺いたい。

答二 昨年度、北海道移住促進協議会に加盟したが、まだ具体的な取り組みは行っていない。今回スポーツ合宿のモデル事業を実施し、将来に向けた合宿誘致の可能性を研究し、二地域移住などについては、情報収集や研究を進め、留萌地域の食などの地域資源を活用した体験観光などにより、交流人口の拡大を図りたい。また、あさひかわ観光誘致宣伝協議会に新規加盟したことにより、外国人観光客誘致に向けた事業の検討をしている。

坂本 茂 議員
(無会派)

一、地域経済の循環と活性化

薬品の利用促進については、平成三十年度中に六十%に到達させるという厚労省の目標に向けて取り組みたい。
短期保険証については、納税相談に応じられない人については、窓口で保管せざるを得ない。今後、個々の生活実態を確認しながら、きめ細かな対応に努めたい。

川口 宏和 議員
(萌芽クラブ)

一、今後の地域経済の活性化に向けて
二、これからの地域公共交通について
問一 経済を発展させるためには若年層の確保が重要な問題だ。多くの市町村が抱える人口減少という大きな問題の共通点として、若い世代の人口流出があげられる。

地域経済を支えていくのは今後数十年にわたり、納税していく二十代から四十代の子育て世代である。この世代が留萌市から流出するのを防ぐための施策について聞きたい。
答一 若年層の流出について、留萌市では定住促進などを目的とした緊急雇用対策事業、未就労者、未就職の人た



▲日東団地を走るコミュニティバス

交通空白地域については元町、春日町、泉町、千鳥町方面とされているが、実証運行の結果を受け、現状では本格運行に必要な利用が見込めないと判断した。デマンド交通の導入には運行方式や運行ダイヤ、システム導入の有無などの点から、どのような形で導入することが効果的なのか十分な研究が必要と考えている。

野崎 良夫 議員
(無会派)

一、人口減少傾向について
二、再生可能エネルギー事業について

問一 昨年三月、国立社会保険人口問題研究所が公表した日本の地域別将来推計人口の中に、七年後には留萌市の人口が二万人を割るとい

について

二、国民健康保険について
問一 このほど、留萌管内で伐り出されたトドマツが中国・韓国に向け初めて輸出された。輸出先での利用目的と今後の見通しを伺いたい。

さらに、地域の木材の地元での利活用を進め、域内での経済循環を促進するための助成制度創設や地域の木材利活用を話し合うシンポジウムを開くことについてはどうか。

答一 中国に輸出したのはトドマツで、林齢は不明だが材長三・六五メートル、径が十六センチメートル以下のC材(パルプ用材)で、古丹別産三割と他道内産合わせて二千二百五十立方メートル。用途の七、八割はリフト用パレット材であり、今後も輸出を予定している。韓国に輸出したのは林齢三十六から五十七年生、材長三・六五メートル、径十八センチメートル以上、A材(一般材)とB材(合板用など)の混材。主に型枠用材木(さんぎ)として利用されている。集材材・合板材料としての活用も視野に、現状としては輸出を考えていきたい。



▲留萌港に堆積された原木

問一 国民健康保険の医療費を引き下げるため、国保加入者の健康増進を第一に、特定健診受診率・ジェネリック医薬品の利用率向上を目指し、数値目標を引き上げるべきではないか。また、国民健康保険未納を理由に発行している「短期保険証」を、「納税相談に来るのを待つ」として、市役所の窓口止め置く状態を改善する必要があるのではないか。

答二 特定健診の受診率向上に向けては、元看護師の直接的指導の力も借り、引き続き努力したい。ジェネリック医



▲注目が高まる再生可能エネルギー

ショックな数値が示された。人口減少がいよいよ本格化してきたことに対し、現状と課題についてしっかりとした分析が必要である。そのうえで、今後どのような具体的施策を打ち出していくのか伺いたい。
答一 人口は昭和四十二年の四万二千四百六十九人をピークに毎年減少し、過去十年の状況は毎年約四百人から五百人ずつ、ほぼ一定して減っている。人口の減少と比較して、世帯数の減少が穏やかであると認識している。今後も人口減少の現状を把握しながら、地域の自立を図るため、人口の定着と雇用の増加を図る施策を実施していきたい。

問一 環境に対する意識の高まりや、東日本大震災による環境エネルギー問題をきっかけに「再生可能エネルギー」への注目が高まってきているが、事業推進における自治体の役割は何なのか、また、風力、太陽光、地熱、小水力、バイオマスなど、再生可能エネルギー事業が再確認され、その事業が地域経済の活性化に資することから、留萌市として、今後の展望について伺

村山ゆかり 議員
(萌芽クラブ)

一、公共施設の安全管理と整備計画
二、学校給食について

問一 公共施設の老朽化現況調査は行っているのか。公共施設の総合管理計画策定が必要である。各施設の安全チェックと修繕や更新の判断

基準についての考え方を伺いたい。

スポーツセンターの床板の整備が急がれる。建設から四十年以上経過している留萌市中央公民館とスポーツセンターの建て替えも視野に入れた整備方針を伺いたい。



▲留萌市中央公民館

【答一】留萌市の公共施設五百五十五施設は、全て台帳管理している。鉄筋コンクリート造り五十平方メートル以上の三十七箇所の現地調査を行っている。北海道の「建築物保全支援ツール」を参考に、公共施設総合管理計画策定に向け組みを行う。施設の保守管理の手引と建築物等保全マニュアルを作成した。施設管理者へ周知するための勉強会を実施したい。スポーツセンターの整備

は、大体育館床面の改修について、部分改修か研磨改修にするか方法を早急に決定し、早期着工に努めたい。

体育・文化施設の中・長期的な整備計画は、建て替えも視野に入れて協議検討を進め、各種団体などと意見交換を行いながら、早い時期に作成したい。

【問二】学校給食における地産地消率を聞きたい。給食センター調理室内の衛生管理と環境整備について改善計画を伺いたい。調理機器の入れ替えと民間委託の方針について、総合的な判断を示してほしい。

【答二】学校給食の年間総材料費に占める留萌管内産の地元食材購入割合は四十一%。今年度設置した「学校給食センター運営委員会」の意見をいただき、食育の推進とともに地元食材の活用を図っていき

たい。手洗いや場の増設や専用容器の不足など道教委から指導・助言された内容を今年度策定予定の設備更新計画に反映させ、計画的に改善を図りたい。調理室内の労働環境の改善も図るため、財政局と協議

していく。

調理機器の入れ替えに一億二千万円を見込んでいる。政策調整会議、庁議を経て調理機器更新計画を策定する。機器入れ替えが終了する時期を見定め、民間委託を検討したい。

村上 均 議員 (留萌公明党)

【問一】高齡者を取り巻く課題に対し、第五期高齡者保健福祉計画・介護保険計画のこの二年間の進捗状況と地域包括支援センター・地域包括ケアシステムの取り組みを伺いたい。

【答一】第五期高齡者保健福祉計画・介護保険計画はおおむね計画通り進んでいる。地域包括支援センターでは介護予防事業として、基本チェックリストの実施やピンピンからだ広場など、包括支援事業では、介護予防ケアプランの作成や総合相談支援などに取り組んでいる。今後も介護予防事業に重点を置いた施策に取り組むたい。ケアシステムについては、全ての高齡者を対象に要支

援、要介護状態になることを防止するためのサービスや要介護状態になった場合でもできるだけ住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう支援したい。

【問二】あの一三・一一東日本大震災から三年三カ月を迎える。そこで災害時における留萌市の情報伝達や防災行政無線の聞き取りづらい状況対応策として、電話による「自動音声対応」についての考えと災害から弱者を守る対策の進展状況について伺いたい。

【答二】災害情報を市民に伝えることが避難行動の迅速化と市民の命を守ることにつながり、より確実に迅速な情報伝達に向けて、全国の取り組み状況を参考に研究したい。要援護者対策として今年度もモデル地区事例を参考に十町内会で個別計画の作成を予定している。



▲防災行政無線

留萌消防組合 議会 報告

平成二十六年留萌消防組合議会第一回臨時会が、六月十九日に開催された。

最初に管理者である市長から行政報告が行われ、その後、消防長から「平成二十六年度留萌消防組合補正予算(第一号)について」「工事請負契約の締結(消防救急デジタル無線機器整備工事)」「北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について」「北海道市町村総合事務組合規約の変更について」、管理者から「留萌消防組合公平委員会委員の選任について」の説明があり、全ての議案を可決・同意した。

また、臨時会開会前に開催された全員協議会において、消防庁舎建設に係る進捗状況、消防救急デジタル無線整備に係る進捗状況の報告を受け、共通認識を持った。庁舎の建設およびデジタル化は、留萌市民の皆さんの安心安全を守る常備消防の要となる事柄であり、今後も議会として対応していく。

議会活性化推進特別委員会からの報告

「市民にわかりやすく、開かれた議会を！」条例の施行日は十月一日から

留萌市議会基本条例が制定

六月二日に開催した、第三十六回市議会活性化推進特別委員会で、条例内容の最終確認をし、その報告を六月三日の本会議で行った経過を踏まえ議員全員の共通認識の基、理想を求めた真摯な議論の成果品として、前文および八つの章(全二十五条)の構成からなる「留萌市議会基本条例」を提案するに至った。



▲留萌市議会基本条例が起立採決により全会一致で可決

市民との約束の最高規範

提案理由は、地方分権の進展に伴い、地方自治体の自己決定権や、責任の範囲が拡大するなか、二元代表制の一翼を担う議会の役割や責任は、大変重要なものとなってきており、こうした時代の要請に応え、「市民にわかりやすく、開かれた」として、「市民とともに歩む」議会の実現を目指し、議会のあるべき姿を定めた最高規範である「市民との約束」として、この条例を制定するものである。以上の提案理由により、六月十日、本会議において起立

条例制定に併せた改革

採決により全会一致で可決した。

- 条例の主な内容は、
・ 議員の活動原則
・ 市民参加
・ 議決事件の拡大
・ 政策の立案及び提言
・ 予算の確保
・ 政治倫理
・ 危機管理
・ 検証及び見直し
である。

議会基本条例制定に併せた議会の改革は、「議会と市民の意見交換会の実施、新たな議事ルール(確認の機会、議

施行日に向けたPR

議会基本条例が制定されたことは、議会として、議員と市民と、新しいステージに上がったことから、この条例を議員一人ひとりが、しっかりと意義を確認し、日々の活動に臨むことが大切である。条例の施行日は、本年の十月一日なので、その日に向けて条例を、いかに市民にPRしていくのかも、重要であることを認識し、次の取り組みを進める。

- ①議会基本条例を理解していただくために、説明資料を町内会、公共施設、諸官庁などへの配布
②市が主催する町内会長会議で説明
③議会ホームページでPR
④議会広報誌の活用
⑤地元新聞の活用
⑥市の出前トークにメニューを登録
⑦エフエムもえるの活用

留萌南部衛生組合 議会 報告

留萌南部衛生組合議会(留萌市・増毛町・小平町)は平成二十六年五月十五日に、増毛町御料にある最終処分場の視察を行った。

昨年の倒壊事故から一年遅れの供用開始であり、待ちかねていた議員たちは、維持管理者と組合からの説明の後、今後の課題などについて協議を行った。今後十五年間の使用を目的に現状のごみ搬入状況や、想定される諸問題について質問があった。施設内を見て回り、最初に目に飛び込んできたのはごみ処分場内に飛び交うカラスの多さであった。今後、早急に善処するよう求めた。

また、落雪事故の対策として六月に工事が予定されている雪止め金具の設置などについて質問があり、事務局に説明を求めた。今後も引き続き、雪止め金具設置後の状況なども注視していきたい。

各常任委員会からの報告

第1常任委員会報告

農業と福祉の連携で6次産業化

5月23日に行われた常任委員会に、農業と福祉の連携による6次産業化乾燥ラインの整備について、所管の市・農林水産課から報告が行われた。

この事業は、平成24年から行われている農水産物乾燥加工試験事業の結果から、一定の成果が得られた「切干大根」の商品化に向けた事業である。特に農業と福祉の連携や地域農業の振興、障がい者の新たな就労活動支援などの特色がある。また、小学校の閉校で寂しさの増す幌糠地域で旧幌糠中学校の施設の一部を整備して行うなどこの事業への期待は大きい。

しかしながら、大きな予算を伴う事業でもあり、生産コストや技術あるいは価格や流通の問題、障がい者の就労など多くの意見が出された。6月の議会に提案され、今秋の生産設備完成を目指しているが、設備の整備や、事業全体の進捗状況などを委員会としても注視していきたい。



▲「切干大根」の生産風景

第2常任委員会報告

温水プール「ぶるも」の一部再開

平成21年度から休止していた留萌市内の温水プール「ぶるも」が、7月から学校授業を主体に一部再開する。5月28日、常任委員会で視察し、設備工事の進捗状況や今後の補修作業と清掃スケジュールなどについて説明を受けた。

温水プール「ぶるも」は平成13年にオープン。新・留萌市財政健全化計画の中で、年間約5千万円の維持経費が見直しの対象となり「休止」となっていたが、学校授業の課題などを優先的に解決するため、平成26年度と27年度は学校プール授業用として一部再開し、夏季休業期間（7月25日～8月19日）は、高校生以下は「無料」、一般および高齢者は「有料」で開放することとなった。

5年間の休止だったが、予想以上に美しい現状であった。再開までにタイルのヒビ割れ部分などを補修する予定だ。



▲温水プール「ぶるも」の視察

こんなことが決まりました

第2回定例会 6月3日～10日

平成26年第2回定例会は、3日から8日間の会期で開催され、諮問1件、報告5件、議案9件、推薦1件、意見書案7件について審議しました。

【議案】

- 留萌市副市長の選任について…………… 同意
- 留萌市公平委員会委員の選任について…………… 同意
中西俊司副市長及び中野亨公平委員会委員が再任されました。
- 留萌市議会基本条例制定について…………… 原案可決
- 留萌市議会会議規則の一部を改正する規則制定について…………… 原案可決
- 留萌市議会委員会条例の全部を改正する条例制定について…………… 原案可決
留萌市議会基本条例の制定に伴い本会議に関する事項は会議規則で、委員会に関する事項は委員会条例において規定するものとして起立全員により原案可決されました。

ほか4件…………… 原案可決

【意見書案】

- 地方財政の充実・強化を求める意見書…………… 原案可決
- ほか6件…………… 原案可決

平成25年度 留萌市議会議員出欠状況

平成25年4月1日～
平成26年3月31日

	議員名	燕	笹本	鶴城	川口	珍田	坂本	野呂	坂本	小野	対馬	天谷	村上	菅原千鶴子	野崎	村山ゆかり	松本
		昌克	牧司	雪子	宏和	亮子	茂	照幸	守正	敏雄	真澄	孝行	均	鶴子	良夫	ゆかり	衆司
	開催回数	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席
定例会	17回	17	—	17	—	17	—	17	—	17	—	17	—	17	—	17	—
臨時会	8回	8	—	8	—	8	—	7	1	8	—	8	—	6	2	8	—
特別委員会	予算審査	4	—	4	—	4	—	4	—	3	1	4	—	4	—	4	—
	決算審査	3	—	3	—	3	—	3	—	3	—	3	—	2	1	3	—
議会運営委員会	25回		24	1				20	5				24	1		25	—
常任委員会	第1	13	—	13	—	13	—	11	2			13	—	13	—	12	1
	第2	18	—	18	—	17	1	18	—			16	—	2(公)		18	—

※(公)は公の用件 ※□は出席対象外の会議 ※委員会は開催状況により出席回数が異なります

委員会名	開催回数	構成委員
議会広報特別委員会	20回	菅原・鶴城・燕・川口・天谷
議会活性化推進特別委員会	15回	全委員16名
・議会基本条例策定小委員会	24回	村上・村山・珍田・野呂・坂本守正・対馬・野崎・松本
・組織運営小委員会	10回	菅原・坂本茂・燕・笹本・鶴城・川口・小野・天谷
監査委員	41回	珍田
全員協議会	3回	全議員16名
南部衛生組合議会・協議会	14回	菅原・笹本・対馬・村上
消防組合議会・協議会	8回	松本・燕・坂本茂・野呂・天谷

議会の傍聴(見学)について

議会は本会議、予算審査特別委員会・決算審査特別委員会などの傍聴ができます。

詳しくはお知らせ掲示板・ホームページなどをご覧ください。

保健 秋の「特定健診(集団健診)」と「がん検診」について

▼生活習慣病やがんの早期発見・早期治療を目的とした、特定健康診査とがん検診を行います。健康チェックのために、毎年必ず受診しましょう。

今年度の健(検)診では、下記の内容が変わっています

- ・健(検)診の受付時間を30分ごととし、待ち時間の短縮を図っています。
- ・今年度から特定健診に「尿酸値」の検査項目を追加しました。
- ・肺がん検診ではデジタル直接撮影により、検査精度がより向上しています。
- ・さまざまながんの疑いがわかる「腫瘍マーカー(消化器・すい臓・前立腺・婦人科)」の血液検査が同時に受診できるようになっています。
- ・協会けんぽ被扶養者の「特定健診」も受診することができます。

●「特定健診(集団健診)」および「がん検診」の日程・場所・受付時間

日 程	場 所	受付時間
9月30日(火)	潮 静 住 民 セ ン タ ー	6:00 ~ 11:00
10月1日(水)	る も い 健 康 の 駅	
10月2日(木)	保健福祉センターは ー と ふ る	
10月3日(金)		
10月4日(土)		



申 8月15日(金)～29日(金) (土日除く) ※全ての健(検)診は予約制です。

健(検)診名	対 象 者	料 金
特 定 健 診	40歳～74歳の国民健康保険加入者、 後期高齢者医療制度加入者	500円
心 電 図 検 査		500円 (特定健診を受けられる方のみ)
胃 が ん 検 診	30歳以上の市民	1,500円
肺 が ん 検 診	40歳以上の市民 ※喀痰検査は必要な場合のみ実施	肺がん検診 1,000円 喀痰検査 1,000円
大 腸 が ん 検 診	40歳以上の市民	500円
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診	40歳以上の市民 ※以前に検査を受けたことがない方	500円
エ キ ノ コ ッ ク ス 症 検 診	小学3年生以上の市民	無 料

○各がん検診は、75歳以上と生活保護世帯は無料、国民健康保険加入者は、各検診500円です。

今年度から下記の検診も受診することができます

腫瘍マーカー検診名	対 象 の 市 民	料 金
C E A (消化器)	今回の胃がん検診または特定健診を 受けられる方	1,200円
C A 19-9 (すい臓)		1,500円
P S A (前立腺)	50歳以上の男性	1,500円
C A 125 (婦人科)	今回の特定健診を受けられる方	1,600円

※腫瘍マーカーの値が低から「がんではない」とは言えません。しかし、値が高い場合はがんやほかの病気が考えられます。

- 腫瘍マーカー検診は、検診委託業者が独自に実施する検診です。
- 費用は健康保険の種類にかかわらず、上記の費用となります。
- 受診を希望する方は、特定健診およびがん検診を申し込む際に併せてご予約ください。

問 留萌市国民健康保険加入者の特定健診およびがん検診 市・市民課 ☎ 42-1805

がん検診・協会けんぽ被扶養者の特定健診 市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6080

平成26年度 留萌市職員採用試験の実施について

▼採用する職種および予定人数は、初級・上級事務職が合わせて10名程度、上級土木職が1名、初級消防職が若干名です。
第1次試験は、初級・上級事務職と上級土木職を9月20日(土)、初級消防職を9月21日(日)に行います。募集要領や受験に必要な応募様式は、市役所で配布しているほか、市・ホームページからもダウンロードすることができます。

申し込みは、8月22日(金)までの平日8時50分から17時20分まで市・総務課で受け付けます。郵送による申し込みは8月22日(金)までの消印のあるものに限り受け付けます。

なお、保健師職は通年で募集を行っております。採用試験に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

問 市・総務課 ☎ 42-1802 HP <http://www.e-rumoi.jp/>



今月も知っておきたい情報が満載です!

暮らしのお知らせ

凡例 日 日程・日時 所 場所・会場 対 対象 定 定員 費 費用 内 内容 申 申込方法など

暮らし 8月は「北方領土返還運動全国強調月間」です

▼歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の北方四島(北方領土)は、祖国復帰がいまだに実現していません。北方領土の1日も早い返還を実現させるためには、粘り強い返還運動を行っていくことが大切です。署名を通じて皆さんの意思を北方領土返還実現に反映させましょう。署名にご協力ください。

日 8月1日(金)～29日(金) (土日除く) 8:50～17:20

所 市役所1階市民ラウンジ

問 市・政策調整課 ☎ 42-1809

保健 国民健康保険、後期高齢者医療「特定健診(個別健診)」について

▼平成27年3月まで、市内の病院で特定健診を受診することができます。かかりつけの病院などで、年に1度の特定健診を受診しましょう。医療機関によっては、診療と同時に実施したり、定期検査を活用して特定健診を受診できる場合がありますので、主治医にご相談ください。

●特定健診を受診できる病院(事前に病院に健診日時を確認または予約してください)

荻野病院(☎ 42-1406)	川上内科医院(☎ 43-6451)	たけうち内科循環器内科医院(☎ 42-8820)
藤田クリニック(☎ 42-1660)	留萌記念病院(☎ 42-0271)	留萌セントラルクリニック(☎ 43-9500)
わたべ整形外科医院(☎ 42-5011)	市立病院(☎ 49-1011)	

問 市・市民課 ☎ 42-1805

保健 国民健康保険加入者を対象とした「人間ドック」を実施します

▼特定健診の検査項目に加え、心電図、胃がん(バリウム)、肺がん、大腸がん(採便)検診やより詳細な血液検査が含まれています。特に30歳代の方は、特定健診を受診することができませんので、健康管理のためにぜひご利用ください。

日 10月から 所 市立病院

対 今年度30歳～74歳になる国民健康保険加入者

定 20人(申込多数の場合は抽選)

費 5,000円

申 8月18日(月)から28日(木)までの間に、下記まで電話または市・市民課窓口でお申し込みください。

○特定健診を受診された方は検査項目が重複しますので、ご遠慮ください。

問 市・市民課 ☎ 42-1805

保健 平成26年度「結核検診」を実施します

▼日本の結核り患率は、ほかの先進国に比べて高く、年代別の患者数で見ると60歳以上が多い状況です。昨年度市が行った検診では結核感染者はいませんが、肺疾患が5人確認されました。市では、今年度も結核検診を実施しますので、この機会に受診しましょう。

日 8月27日(水)～29日(金)

所 市内各所を巡回

対 65歳以上の市民

費 無料(事前の申し込みは不要です)

○巡回日程および場所については、8月上旬に町内回覧によりお知らせします。

○受診の際は、巡回する検診会場へ直接お越しください。

問 市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6050

本当によかったを形に 優しい気持ちがいっぱいの斎場です

NISHIKIDO HANAZONO FUNERAL HALL
にしきどう 花園市民斎場

安心の24時間 電話対応
留萌市花園町2丁目3-23

0120-43-9000

仏壇仏具専門店
NISHIKIDO 結
はなむすび

留萌市開運町1丁目4番9号 (AKさし横向) TEL (0164) 42-8111
■ 営業時間 AM 10:00 ~ PM 6:30 ■ 定休日 毎週火曜日

●安心して仏壇をお選びいただくために

正しい品質表示と原産国表示をするこのマークのある 確かな仏壇店でお求めください
※原産国や品質表示を適正に表示をすることなく販売をする仏壇店が増えていますので、ご注意ください

学び 「旧留萌佐賀家漁場」一般公開について

▼国指定の史跡となっている「旧留萌佐賀家漁場」を一般公開します。佐賀家漁場は弘化元年に礼受町でニシン漁場を開き、以来昭和32年まで113年にわたりニシン漁を営んでいました。ニシン漁に使用された道具も当時のまま残されており、国の重要有形民俗文化財に指定されています。ぜひご覧ください。



日 8月6日(水)～12日(火) 10:00～16:00

問 市・教育委員会生涯学習課 ☎ 42-0435

暮らし 平成26年8月1日から「屋内・屋外イベント会場などでの火災予防」が一部改正されます

▼平成25年8月15日、京都府福知山市の花火大会で発生した火災を踏まえ、消防庁は「消防法施行令の一部改正」を行いました。

これにより各消防本部では火災予防条例を改正し、平成26年8月1日(金)から祭礼、縁日、花火大会、展示会など、多くの方が集まるイベント会場での対象火気器具などを使用する露店、屋台その他これに類するものの出店には、火災予防の徹底を図るため、露店出店届出と消火器の準備が義務付けられます。

●届出の対象とならないもの

近親者によるバーベキューや幼稚園などで父母が主催するものなど、相互に面識のある者が集まる催しなどは対象となりません。

●大規模な催しものとして消防長が定めるもの

- ①大規模な催しが開催可能な公園、河川敷、道路その他の場所を会場として、1日当たりの人出予想が10万人以上の屋外催し
- ②対象火気器具などを使用する露店が100店以上出店する屋外催し

上記の2つの要件が該当するものを「指定催し」として、防火担当者、火災予防上必要な業務に関する計画の届出が必要となります。「指定催し」の指定をしたときは、催しの関係者のほか、多くの人に対して知らせる必要があることから、公示することとします。(計画を提出しなかった場合は罰則が適用されます)

問 留萌消防署予防課 ☎ 42-2211

子育て 「子育て支援者のためのセミナー」と「子育て講演会」を開催します

▼誰もが持っている子育ての悩み。ちょっとした方法などを学ぶことで、子どもとの関わりを良い方向に変えることができます。札幌医科大学保健医療学部看護学科准教授の澤田いずみ先生を講師にお迎えして、子育てに関するヒントとコツ、育児を前向きにとらえるためのセミナーと講演会を開催します。ぜひご参加ください。

【セミナー】子育てで困っている親子に役立つ、具体的な子育て技術「前向き子育てプログラムトリプルP」

日 9月4日(木) 18:30～20:30 **所** 保健福祉センターはーとふる2階多目的ホール

対 子育て支援者(保育士、幼稚園教諭、保健師、相談員、助産師、看護師、関心のある方)

申 8月29日(金)までに下記までお申し込みください。

【講演会】やってみよう！親子の良い関係をはぐくむ「前向き子育てプログラムトリプルP」

日 9月5日(金) 10:30～12:00 **所** 保健福祉センターはーとふる2階多目的ホール

対 子育て中の保護者、妊産婦、関心のある方(未婚の方もぜひご参加ください)

申 8月29日(金)までに下記までお申し込みください。(当日参加可、先着30名まで託児有り)

問 市・教育委員会子ども課 子育て支援センター(はーとふる内) ☎ 42-4150

留萌サマーフェスティバル2014

やん衆盆踊り

▼市民の皆さんはもちろん、お盆の帰省により訪れる方も楽しめるよう、親子盆踊り、仮装盆踊りだけではなく、抽選会や縁日屋台、留萌の美味しいものを楽しめるグルメ屋台を出店し、皆さんをお待ちしています。

日 8月14日(木)、15日(金) 18:00～21:00

所 やん衆特設会場(留萌産業会館駐車場)

問 留萌サマーフェスティバル実行委員会(市・経済港湾課内) ☎ 42-1840



暮らし 「食中毒の予防」について

▼夏季は、細菌性の食中毒が多発する時期です。そのため、食中毒を予防するには食品などの細菌汚染を防ぐことが大切です。

食品などの取り扱いについては、下記の食中毒予防の三原則を守り、食中毒を起こさないように注意しましょう。

●食中毒予防の三原則

- ①清潔(食品に細菌を付けないために)
 - 調理の前や調理中には、手をよく洗ってください。食器、まな板やふきんなどの調理器具の消毒(熱湯・塩素系漂白剤など)は、食品への二次感染を防ぐために大切なことです。

②迅速または冷却

買って来た食品は室温に放置しないで、できる限り早く調理し、調理したものは早く食べましょう。

細菌は冷却しても死にませんが、増殖しにくくなります。食品を保管する場合は、5度以下を目安に冷却してください。

③加熱と殺菌

細菌は熱に弱いので、食品はなるべく火を通して調理しましょう。

また、調理器具の殺菌・消毒も念入りに行ってください。

問 市・保健医療課(はーとふる内)

☎ 49-6050

暮らし ルールを守って「お墓参り」

▼8月13日(水)から15日(金)までの間は、市営墓地駐車場が大変混み合います。

路上駐車は、交通障害やお墓参りをされる方の迷惑となりますので、絶対にやめましょう。

また、お墓参り後の供物などは必ずお持ち帰りください。

問 市・環境保全課 ☎ 42-1806

医療 市立病院から「外来診療体制」変更のお知らせ

▼4月から整形外科の診療日は下記のとおり変更となっております。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前診療	休診	午前診療	午前診療	午前診療

※火曜日は、整形外科リハビリも休診となっております。

●眼科外来について

5月12日(月)から「完全予約制(当日予約不可)」となっております。ご予約は希望診療日の前日までをお願いします。

○当院を受診される際は、お薬手帳や薬の内容がわかるものを持参してください。

問 市立病院医事課 ☎ 49-1011

子育て 「児童扶養手当」現況届の提出について

▼父子または母子家庭などで、児童扶養手当を受給している方に、毎年8月1日現在において、引き続き手当を受給する要件があるかどうかを確認するために、現況届の提出をお願いしています。

期間内に現況届の提出がない場合、8月分以降の手当が受給できないこととなりますので、忘れずに提出してください。

日 8月1日(金)～8月29日(金)(土日除く) 8:50～17:20

対 下記のいずれかに該当する児童を養育している父または母などが支給対象です。

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②父または母が死亡した児童
- ③父または母が一定程度の障がいの状態にある児童
- ④父または母の生死が明らかでない児童
- ⑤その他、父または母に1年以上遺棄されている児童、父または母が引き続き1年以上拘禁されている児童、父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童など

申 市・教育委員会子ども課に提出してください。

○下記のように支給対象外となる場合がありますので、まずはご相談ください。

- ・受給者または同居扶養義務者に一定以上の所得がある場合
- ・婚姻の届出をしていないが事実婚にある場合など

問 市・教育委員会子ども課 ☎ 42-1808

Moe welfare service

一人ひとりの幸せを見つめる介護です。

心の声に寄り添い、ご自身の意志を反映した「心豊かな生活」の実現に取り組んでいます。

全道20介護施設のMOEネットワーク
http://www.moe-fukushi.com

職員随時募集中!
詳しくはお問い合わせ下さい!

株式会社 萌福祉サービス

〒077-0042 北海道留萌市開運町1丁目2番1号 TEL **0164-49-2258**(代表) FAX **0164-49-2278**

こんなときは 民生委員児童委員へ③

問 高齢者や児童の虐待、一人暮らしの高齢者など、近所で気になることがあります。そのうち誰かが何とかするだろうと見過ごしていますが、このままでいいのでしょうか。

答 民生委員児童委員は、担当する地域の気になる兆候を耳と目で把握し、速やかに対応しています。

しかし、全てを完璧には把握しきれません。さまざまな情報を得ることも重要です。なかなか当事者から事情を聴くことはむずかしいので、気になることがあった時には、なるべく早く民生委員児童委員へお知らせください。

必要により関係機関などと連携して迅速に対応し、虐待などの早期発見に努めます。

また、情報を寄せていただいた方をはじめ関係者に迷惑をかけないよう適切に対応します。

問 市・社会福祉課 ☎42-1807

市立図書館 8月のお知らせ

【土曜おはなし会】

日 9日(土) 13:30～ **対** 幼児・小学生

【ちいさいこのおはなしかい】

日 22日(金) 11:00～ **対** 0・1・2歳児

【映画会】①10:30～②13:30～

日 1日(金)

内 子ども向 ①学校の幽霊1(50分)
子ども向 ②トイレの花子さんがきた!(41分)

日 2日(土)

内 子ども向 ①ドラえもん のび太の南海大冒険(93分)
子ども向 ②ファインディング・ニモ(100分)

日 3日(日)

内 子ども向 ①ピカチュウのドキドキかくれんぼ(47分)
子ども向 ②かいけつゾロリ ドラゴンたいじ 他(50分)

日 24日(日)

内 子ども向 ①はだしのゲン(90分)
一般向 ①戦場のピアニスト(149分)

【図書館まつり】

日 31日(日) 10:00～14:00

内 古本市、バルーンアート、おはなし会、ポップコーンの無料配布など

【休館日】

4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月) (月曜休館)
29日(金) (館内整理休館)

問 市立留萌図書館 ☎42-2300

社会福祉コラム ③

「知ってほしい! 障がい福祉のこと」

▼療育手帳について

先天性または出生時などに、脳になんらかの障がいを受けたために知的な発達が遅れ、社会生活のしづらさを抱えている方に、手帳が交付されます。ただし、児童相談所または北海道立心身障害者総合相談所において知的障がい者と判定された方に限ります。判定を受けるには、生活状況などについて、市町村の調査が必要です。18歳未満の方は市・教育委員会こども課、18歳以上の方は市・社会福祉課にご相談ください。

▼どのような手帳なのか?

手帳の交付を受けた方には、継続して相談や支援を行います。また、手帳により、障がい福祉サービスの利用や税金の減免などの制度を利用できますが、障がいの程度や所得状況などにより利用できない場合があります。

今回は、精神障害者保健福祉手帳についてお知らせします。

問 市・社会福祉課 ☎42-1807

るもい子ども加工塾 参加者募集

第2回 「農園でのトマト収穫とジュースづくり体験」

▼小学生および親子を対象に、身近な地域でとれる農水産物を使った加工体験を行います。地元の食材を使い、作る楽しさを通して「るもいの味と伝統」を学びませんか。

問 市・農林水産課 ☎42-1837

日 8月23日(土) 10:00～ **定** 10人

所 風土工房こさえーる、東農園

費 500円(収穫体験料含む)

申 電話で左記へお申し込みください。

○当日は、エプロン、キャップ(三角巾)をご持参ください。

○東農園(樽真布)までは車の乗り合いとなりますので送迎のご協力をお願いします。

留萌市以外から「第25回 るもい川まつり」 のお知らせ 開催のお知らせ

▼昭和63年の洪水の記憶を忘れないため、一級河川の留萌川に触れ合うイベントとして開催しています。降雨体験や地下浸水体験、Eボート体験など水防企画や子ども釣り大会、縁日、エア遊具も登場します!夏休み流木工作コーナーもあります。ぜひ遊びに来てください。



日 8月10日(日) 11:00～14:30

所 高砂公園裏河川敷(少雨決行)

○大雨の場合は留萌地域人材開発センター(パワスポ留萌)で開催します。

問 るもい川まつり実行委員会 事務局長 村山ゆかり

☎ 090-7658-6633

留萌市以外から「第14回 るる祭」開催のお知らせ

▼「ごみの分別とリサイクルのしくみ」をテーマに、分かりやすい講話が聞けます。ぜひお気軽にご参加ください。



日 8月24日(日)
10:00～14:00

所 海のふるさと館

内 講話 ごみのゆくえ 11:00～
フリーマーケット・手づくりマーケット
10:00～14:00

問 女性ネットワーク・るる 事務局長 蔵根倫美

☎ 080-5375-5615

留萌市以外から「ビーチスポーツフェスティバル2014inるもい」出場者募集!

▼ビーチサッカー、ビーチバレーの大会出場者を募集しています。詳細は下記ホームページをご覧ください。

日 8月17日(日) 10:00～開会式 10:30～試合開始

所 ゴールデンビーチるもい北側特設会場

申 8月11日(月)までに出場種目を電話で下記まで連絡しお申し込みください。(先着順)

競技種目	参加料金	
ビーチサッカー	1チーム	12,000円(学生10,000円)
	男女4人制	5,000円(学生4,000円)
ビーチバレー	男女2人制	3,000円(学生2,000円)
	男子2人制 女子2人制	

問 北海道ビーチスポーツ事務局 ☎011-788-5122 **HP** <http://beachsportsfestival.com/>

参加者募集 こそえーる料理講習会

酢イカ作り講習会

日 8月22日(金) 9:00～

定 10人

費 1,200円

申 8月5日(火)～15日(金)(日曜除く)

問 風土工房こさえーる ☎43-4556

トマトジュース作り講習会

日 8月30日(日) 9:00～

定 10人

費 2,000円

申 8月20日(水)～27日(水)(日曜除く)

▼旬のイカや留萌産トマトを使った料理講習会を風土工房こさえーるで開催します。地元食材を使い、留萌の美味しい夏を満喫しませんか。

○当日はエプロン、キャップ(三角巾)をご持参ください。

左記まで電話でお申し込みください

健康コラム

「夏バテに負けない 体をつくろう！」

夏バテの症状は、食欲不振、疲労感、不眠などさまざまです。

直接的な原因は、冷房などの普及で室内外の温度差が大きくなり、体温調節機能が働かなくなることです。また、冷たい物を摂取することで内臓の働きが低下し、食欲不振を起こして栄養が不足したり、大量の汗とともに栄養素(ビタミンやミネラル)も失われるので、疲れやすくなります。

夏バテの防止・解消法は、①しっかり食べてスタミナをつける ②水分補給(温かい飲料を少しずつ飲むのがお勧め) ③室内外の温度差を減らす(差は5度以内が理想、冷房は除湿を利用、上着で温度調節) ④十分な睡眠です!

北海道の夏は本州と比べ、涼しいと言われていますが、夏はやはり暑い季節。夏バテ対策をして、残りの夏を満喫しましょう。

保健福祉センターはーとふる ☎49-6050

●乳幼児健診 対象児には事前に文書でお知らせします

5日(火)	3 歳 児 (23年 7月生)	【受付】 13:00 ~13:30
6日(水)	1歳6カ月児 (25年 1月生)	
19日(火)	4 カ月 児 (26年 4月生)	
20日(水)	9 カ月 児 (25年 10月生)	

●フッ化物塗布 予約制で料金は1回500円です

対象は1歳6カ月以上の子どもです

7日(木)	10:00~11:00	13:00~15:30
21日(木)	10:00~11:30	

●ピンピンからだ広場 11日(月)、15日(金)はお休みです

高齢者対象の筋力アップ体操 ~時間内出入り自由~

毎週月曜日	10:00~12:00	13:30~15:30
毎週金曜日		

●母子健康・栄養相談(乳幼児)

乳幼児の発育・発達などについてご相談ください

7日(木)	9:30~11:30	13:00~15:00
-------	------------	-------------

●一般健康・栄養相談(乳幼児~成人)

年齢を問わず健康相談を行います

26日(火)	10:00~11:30	千鳥児童センター
--------	-------------	----------

※各種予防接種やがん検診は、広報るもい4月号に折り込みしたオレンジ色の用紙「留萌市保健予防事業一覧」をご参照ください。
※保健福祉センターはーとふるでは随時、電話や来所での相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

るもい健康の駅 休館日 月曜日・祝日 【開館時間】9:00~17:00/9:00~20:30(水・木) ※20:00以降は入館できません ☎43-8121

8月のイベント

2日(土)	13:00~14:30	救急蘇生法とAED体験講習会
9日(土)	9:30~11:30	基礎老年医学講座③「循環器系疾患の特徴」 講師：札幌医科大学 教授 小海 康夫氏
9日(土)	13:00~14:00	マンスリー健康講話「熱中症の予防」 講師：NPO法人るもいコホートピア 看護師 山崎 洋子氏
10日(日)	13:00~14:00	子ども実験室「スーパーボールとわれないしゃぼん玉を作ろう」 講師：札幌医科大学 武井 則雄氏
23日(土)	9:30~11:30	基礎老年医学講座④「骨格・筋肉系の特徴」 講師：札幌医科大学 教授 小海 康夫氏
26日(火)	13:00~14:30	認知症サポーター養成講習会

8月17日の日曜当番医院

整形外科稲垣医院

幸町3丁目 ☎43-3311 9:00~17:00

※上記以外の日曜日・祝日および夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。
※市立病院は二次医療病院として、全ての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

健康ひろば



『心が悲鳴をあげる前に~ひきこもりについてご理解を』

一ふだんは家にいて、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する者を含む広義のひきこもりは、69.6万人と推計—これは、内閣府が平成22年2月に実施した「若者の意識に関する調査(ひきこもりに関する実態調査)」から見てきた数字です。(調査対象：15歳から39歳まで)

ところで、ひきこもりの定義を皆さんはご存知ですか?

「ひきこもり」とは、不登校や就労の失敗をきっかけに、何年もの間自宅に閉じこもり続ける青少年の状態を指す言葉で、幾つかの定義がありますが、共通するのは、①6カ月以上社会参加していない②非精神病性の現象③外出していても対人関係がない—の3点です。

●なぜひきこもりになるのでしょうか?

先ほどのひきこもりに関する実態調査では、ひきこもりになったきっかけとして①「職場になじめなかった」、②「病気が23.7%」③「就職活動がうまくいかなかった」が20.3%④「不登校(小・中・高校)」、⑤「人間関係がうまくいかなかった」が11.9%—ということがわかっています。

このように、一種の挫折体験が見られることも多いのですが、はっきりしない場合も少なくありません。もともとの性格傾向として、内向性、非社交性、手の掛からない良い子などがしばしば見られますが、必ずしも決定的な要因ではありません。

不登校と同様に、どのような家庭のどのような子どもでも「ひきこもり」になり得るのです。

●ひきこもりにならないようにするには?

仕事に行ったり、友達と話をしたりはするけれど、自分の心(感情)を表現しないこともひきこもりの一つと捉えます。いわば自分の心の部屋に閉じこもっている状態です。自分の意見や思いを口にできなかったり、周りに合わせて顔は笑っているけど、目は笑っていないという状態です。

家にひきこもる状態がいきなりやってくることは滅多になく、多くはまず心の部屋に閉じこもるのが一般的です。

☎ 市・保健医療課(はーとふる内) ☎49-6050

心の部屋に閉じこもりたくなったら、誰に助けてほしいのか? 言えない言葉は一体なんだろう? と考えてみてください。

そして、周りにそんな状態の人がいたら、彼(彼女)があなたに何を伝えたいのかを考えてみてください。それがひきこもりから抜け出すカギになります。

●ひきこもりになってしまったら?

本人自身が自分のひきこもり状態に心から満足することは決してあり得ません。実態調査でも一般の人に比べ「生きるのが苦しいと感じることがある」、「知り合いに会うことが不安になる」、「死んでしまいたいと思うことがある」など不安な気持ちを抱えて生きているひきこもりの人が多いことがわかっています。

その人を攻撃するよりも、その人の側に居て根気よく、忍耐強く対話を試みることで、それが一番です。

そして、こじらせる前に専門機関(医療機関、カウンセリングセンター、学校の相談室、精神保健福祉センターや保健所などの相談窓口)で相談することをお勧めします。本人自身でなくても相談は可能です。

また、9月22日(月)には、北海道ひきこもり成年相談センターの阿部所長をお招きし、ひきこもりに関する講演会も予定しています。

この機会にぜひご参加ください。(詳細は「広報るもい9月号」でお知らせします)

地元・留萌の当霊苑で
ペットの火葬は、留萌ペット霊苑協会でお引き受けいたします。

お問い合わせはこちらまで

留萌ペット霊苑協会

- ◆島田商店(南町2丁目) ☎42-0425
- ◆(株)行徳石材(本町4丁目) ☎42-0847
- 【現地受付】 ☎080-5595-5929 片山

留萌市市民憲章

わたくしたちは美しい日本海と留萌川にそう山々の緑にかこまれた留萌の市民です。港を中心に栄える産業都市、豊かで健康な文化都市がわたくしたちのねがいです。このねがいを実現するため市民憲章をさだめます。



▲市の木「アカシア」



▲市の花「ツツジ」

- 1 海の資源や山の緑を大切に美しい市にしよう。
- 1 人に迷惑をかけず公共の物を大切に清潔な市にしよう。
- 1 きまりを守り、みんなでたすけ合う秩序ある市にしよう。
- 1 働くことによるこびをもつて、仕事に精を出し豊かな市にしよう。
- 1 丈夫なからだとかかるい心をもち、平和な市にしよう。

市長とフリースペース
してみませんか？

日 8月18日(月) 9:00~17:00
所 市役所 市長室
問 市・政策調整課 ☎42-1809

毎月1回、市民の皆さんと市長との対話の機会を設けています。参加人数、話題、形式は問いません。また、事前の受付もありません。時間内であれば、いつでもお越しください。

市長とホットライン(FAX) 0120-223-846
市民の声メール koucyou@e-rumoi.jp

お茶の間トーク

お気軽にお申し込みください

あなたが知りたい「市政のいろいろ」、市の職員が直接
向かってわかりやすくご説明します。
申し込み・お問い合わせは☎42-1809まで

困ったときは
相談しましょう

市民相談
市民課 56-5003

健康・栄養相談
はーとふる 49-6050

教育相談電話
学校教育に関すること
教育委員会学校教育課 42-3006

児童福祉に関すること
教育委員会こども課
家庭児童相談室 42-1808

社会教育に関すること
教育委員会生涯学習課 42-0435

高齢者に関する相談
留萌市地域包括支援センター 49-6060

防災相談
総務課 56-5005

広報のものは再生紙を使用しています

主な電話番号

- 下記以外のお問い合わせ
- 総務課 42-1801 市の財政、地籍調査など
 - 財務課 42-1813 道市民税など
 - 税務課 市民税係 56-5004 固定資産税など
 - その他の係 42-1804 広報、町内会、市民活動など
 - 政策調整課 42-1809 農業、漁業、水産加工業など
 - 農林水産課 42-1837 商工業、観光、港湾など
 - 経済港湾課 42-1840 社会福祉施設、生活保護、障がい者に関する事など
 - 社会福祉課 42-1807 戸籍、各種証明、国保・後期、医療費助成など
 - 市民課 42-1805 道路、公園、市営住宅など
 - 都市整備課 42-2010 水道料金や上下水道のトラブルなど
 - 上下水道課 上水道係 42-5151 下水道係 42-2049 公衆衛生、市営墓地など
 - 環境保全課 42-1806 市内の小中学校など
 - 学校教育課 42-3006 児童手当、保育園など
 - こども課 42-1808 社会教育、スポーツなど
 - 生涯学習課 42-0435 健康づくり、介護保険など
 - 保健医療課 49-6050 ■介護支援課 49-6070 るもい健康の駅など
 - コホートピア推進室 56-1535 広域ごみ処理、粗大ごみなど
 - 留萌南部衛生組合 43-2555

市役所あての郵便物は下記郵便番号とあて名
(留萌市役所・担当課)で届きます。
〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地

ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/>
e-メール kikaku@e-rumoi.jp

人口と世帯数 平成26年6月末現在

・総人口	23,060人	(-40人)
・男	11,020人	(-12人)
・女	12,040人	(-28人)
・世帯数	11,986世帯	(-13世帯)

※()内は前月比

人口動態 平成26年6月末現在

・出生	10人	・転入	62人
・死亡	19人	・転出	93人

納税について

- 今月納期の市税
 - ・市道民税 2期
 - ・国民健康保険税 2期
 納期限 9月1日(月)
- 夜間納税相談窓口 8月28日(木) 20:00まで
- 休日納税相談窓口 8月24日(日) 9:00~17:00

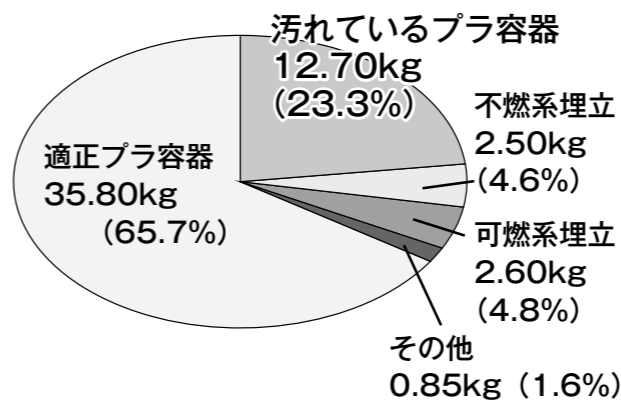
FM 76.9MHz エフエムもえる 留萌市情報プラザ

朝 8:05~8:10 夕 5:05~5:10
災害時は76.9MHz
留萌市とエフエムもえるは
災害協定を結んでいます

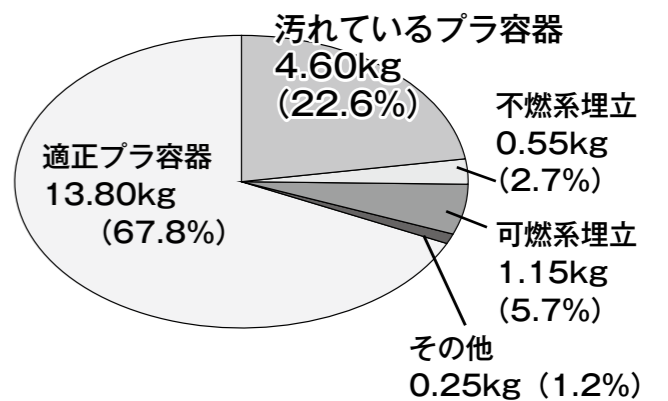
連載コラム ごみ減量のコツ [vol.21]

●5月に行ったプラスチック製容器の分別状況調査結果をお知らせします。
依然として不適正なものがあります。資源化施設(美・サイクル館)で適正なものを選別していますが、かなりの手間とコストがかかり、ごみ処理費用の増大につながっていますので、適正な排出にご協力ください。

3市町全体



留萌市



不適正に分別されているものは約3割あり、そのほとんどが汚れているプラ容器です。
汚れているプラ容器は資源になりませんので、汚れがとれないものは、可燃系埋立ごみで排出してください。

●生ごみの排出方法に注意してください。

- ・生ごみ指定ごみ袋には、生ごみだけを入れてください。
- ・水切りや、保管に使用したポリ袋(レジ袋)、水切りネット、新聞紙、和紙などは「可燃系埋立ごみ」で排出してください。
- ・貝がらは、「不燃系埋立ごみ」で排出してください。

問 市・環境保全課 ☎42-1806

8月の粗大ごみ収集日

▼収集の申し込みは収集日2日前の15:00までをお願いします。

20日(水)	大町、瀬越町、港町、明元町、幸町、本町
21日(木)	寿町、礼受町、浜中町、沖見町、平和台
22日(金)	見晴町、宮園町、錦町、開運町、栄町
27日(水)	三泊町、塩見町、春日町、元町、船場町、花園町、末広町、旭町
28日(木)	住之江町、泉町、野本町、千鳥町、元川町、神居岩、堀川町、高砂町、五十嵐町
29日(金)	東雲町、緑ヶ丘町、南町、潮静、大和田、藤山町、幌糠町、中幌、樽真布、南幌、峠下町、東幌

問 申 留萌南部衛生組合 ☎43-2555

シニアクッキング教室 参加者募集

60歳以上の方を対象に、手軽でおいしい「生活習慣病予防のメニュー」を用意しています。ぜひご参加ください。当日、その場で塩分測定を行いますので、ふだん食べているみそ汁をご持参ください。

日 8月27日(水) 10:00~13:00
所 保健福祉センターはーとふる調理実習室
定 25人(定員になり次第締め切り)
費 500円
申 8月20日(水)までに下記までお申し込みください。
○エプロン、三角巾(またはスカーフ)、筆記用具、みそ汁をご持参ください。

問 留萌市食生活改善推進員協議会事務局(市・保健医療課(はーとふる内)) ☎49-6050

「にねん割」対象となる
インターネット接続サービス

戸建て向けサービス

- フレッツ 光ネクスト ファミリー・ハイスピードタイプ／ファミリータイプ／ギガファミリー・スマートタイプ
- Bフレッツ ハイパーファミリータイプ

集合住宅向けサービス

- フレッツ 光ネクスト マンション・ハイスピードタイプ／マンションタイプ／ギガマンション・スマートタイプ
- Bフレッツ マンションタイプ

フレッツ光
ネクスト
ギガファミリー・
スマートタイプ
の場合

「にねん割」のお申し込みでフレッツ光月額利用料が700円割引
5,700円 → 5,000円+ プロバイダーサービス
月額利用料

集合住宅の料金等はお問い合わせください

初期費用例 契約料 800円+ 初期工事費[代表例] (初回) 3,000円+(2回目以降) 700円/月×30回=24,000円
フレッツ光(新規の場合)

◎土日休日に工事を実施する場合は、上記に加え3,000円がかかります(初回にお支払いいただきます)。

【初期工事費について】◎初期工事の内容によっては工事費が異なる場合があります。詳しくはお問い合わせください。◎初期工事費は分割払いの他、一括払いもお選びいただけます(支払総額は同額です)。分割払いの途中で残額を一括でお支払いいただくこともできます。◎月額利用料無料特典の適用を受けているお客さまの2回目以降のお支払いは、特典終了日の翌月からとなります。◎年末年始に工事を実施する場合は、料金が異なります。詳しくはお問い合わせください。◎プロバイダーサービスの初期費用は発生しません(ただし、オプションサービスのお申し込みなどがある場合は初期費用が発生する場合があります)。**【フレッツ光解約時のご注意】**分割払いの途中でフレッツ光を解約される場合、初期工事費の残額を一括でお支払いいただきます。

【にねん割について】◎ご利用にはお申し込みが必要です。◎利用期間は2年単位(自動更新)です。利用期間の途中(利用期間満了月の翌月[更新月]を除く)でフレッツ光を解約された場合、「にねん割」の解約金(戸建て向け:9,500円、集合住宅向け:1,500円)をお支払いいただきます。◎「にねん割」の利用開始日は、お申し込み日(新規にフレッツ光をご利用になるお客さまはフレッツ光利用開始日)の翌月1日です(申込内容の確認をさせていただいたため、申込日の翌々月1日からの利用開始となる場合があります)。◎フレッツ光月額利用料無料特典の適用期間は、同特典の適用が優先されます。同特典適用終了月の割引額は、特典終了後から月末までの日割となります。◎「フレッツ光」とは、「フレッツ 光ライト」、「フレッツ 光ネクスト」、「Bフレッツ」の総称です。◎NTT東日本の設備状況などによりサービスのご利用をお待ちいただいたり、サービスをご利用いただけない場合がございます。◎インターネットのご利用にはフレッツ光の契約に加え、プロバイダとの契約が必要です。◎詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ
お申し込みは

0120-116-116

営業時間

午前9:00～午後5:00
年中無休(年末年始を除きます)

<http://www.ntt-east.co.jp/hokkaido/index.html> [NTT東日本-北海道 北海道北支店]

K14-01345[1407-1408]

三省堂書店を応援し隊 インフォメーション

「三省堂書店を応援し隊」は、本の魅力や楽しさをひとりでも多くの方にお伝えし、地域とのつながりを大切にして、さまざまな活動に取り組んでいます。

今月の
主な活動
ご紹介

おとなのためのおはなし会

- 日時 8月12日(火) 18:30～
- 場所 留萌ブックセンター

こどものためのおはなし会

- 日時 8月24日(日) 14:00～
- 場所 留萌ブックセンター

三省堂書店を応援し隊では、子どもたちによる子どもたちへのおはなし会の開催を予定しています。詳しくは下記までお問い合わせください。



■お問い合わせは 三省堂書店を応援し隊 事務所 (留萌ブックセンター) ☎43-2255